

霞が関ミュージックサロン

霞が関から

文化力
POWER OF CULTURE

霞が関から文化力プロジェクトとは
文化がもたらす豊かさなどを霞が関から発信し、
社会を元気にしていくことを目的とする、文化庁が
推進しているプロジェクトです。

小川和隆の十弦ギター

春のきざし〜バッハからポップスまで〜

小川和隆の味わい豊かな十弦ギターの魅力を、ギターの名曲とともに、どうぞお楽しみください。

日時

2011年3月18日(金)

【開場】 18:30
【コンサート】 19:00~20:10
【交流会】 20:20~21:30

会場

【コンサート】
霞が関ナレッジスクエア スタジオ
【交流会】
霞が関ナレッジスクエア エキスパート倶楽部

曲目

禁じられた遊び アルハンブラの思い出 アランフェス 第三の男 バッハのプレリュード
エストレリータ ピカピカ (ベネズエラワルツ) Haru (佐藤慶子: 新曲初演) ほか

出演

小川和隆 (おがわ かずたか)

東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。ギターを小原聖子に師事。スペインにてナルシソ・イェベスに十弦ギターを学ぶ。国内各地のほかマドリッド、ニューヨーク、リオ・デ・ジャネイロ、ローマ、長春などにて演奏。これまでに5枚のCD「太陽と月のささやき」「アスランの子守歌」「時の天使」「シチリアーナ〜エチュード集 vol.1」「祈り〜エチュード集 vol.2」をリリース。全音楽譜よりCD付楽譜集「ギターは素敵」「決定版ギターエチュード集」を発売、好評を得ている。ソロのほか尺八、語りとのユニット『きょうはいい日』の活動で、各地のコンサートやイベントなどに演奏の場を広げている。また「野口体操」を基に、身体の自然な動きと重力・物理学にのっつった奏法の研究を続け、主宰しているスエルトン・ギタースクール、朝日カルチャーセンター・ワークショップなどの教授活動を展開している。第22回東京国際ギターコンクール第1位。



©akihiko

企画・進行

佐藤慶子 (さとう けいこ) 作曲家、音楽プロデューサー

作曲、演奏、映像、音彫刻、インスタレーション、演劇等のマルチメディア・アートを国内外で展開し、独自の《五感の音楽》という音楽観による音楽の新しい領域の創造と開発に力を注ぐ。《受賞》日本芸術文化財団現代部門賞、日本絵本賞、キリンアワード賞《CD》「ミュージックピロー」(ミュージックセキュリティーズ)「アイ・ラヴ・ピース」(全音楽譜出版社)ほか《著書》「しあわせを呼ぶ声の魔法」「五感の音楽」(以上ヤマハミュージックメディア)ほか

霞が関ミュージックサロン

霞が関コモンゲートに出来たビジネス後のひととき、気楽に立ち寄り、しかも質の高い音楽やカルチャーをお楽しみいただくサロンです。クラシック、日本の伝統芸能に親しむシリーズ、上質なジャズやポップスなど、時節ごとに開催される選りすぐりのイベントは、知的刺激や、精神性の高い憩いといった、まさにおとなのゼイタクに満ちています。公演後にはドリンクや軽食と共に出演者と語らう交流会もあります。

会費

コンサートのみ 一般 3,000円 メンバー 2,500円
交流会を含む 一般 5,000円 メンバー 4,500円
※交流会は、ワイン、軽食付き
※交流会の最少催行人数は30名(満たない場合は中止します)

お申し込み方法

WEBサイトからお申し込みください。 <http://www.kk2.ne.jp>
*お申し込みには無料のWEB会員登録が必要です。

問い合わせ先

AVCC 03-3239-1121
MuCuL 03-3446-2618

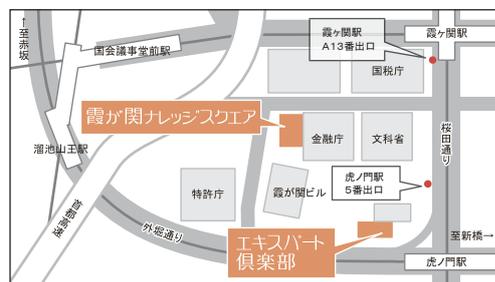
主催

財団法人高度映像情報センター (AVCC) / 株式会社 MuCuL (ミュウカル)

開催場所

霞が関ナレッジスクエア

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1
霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階



・銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩1分
・丸の内線/千代田線/日比谷線「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分